

平成21年度 新規採択に係る事前評価実施地区一覧表

3 補助事業

(3) 森林居住環境整備事業

整理 番号	都道府 県名	事業実施地区名		事業実施主体	総 便 益 B		総費用 C	分析結果 B/C	I 必須事項						II 優先配慮事項					備 考					
		市町村名	地区名		種 類	(千円)			(千円)	B/C	1	2	3	4	5	6	1 有効性		2効 率性		3 事業の実施環境等				
																	(1)	(2)			(1)	(2)	(3)		
																			①					②	①
1	秋田県	能代市 藤里町 八峰町	ヨネシロテック よねしろ地区	秋田県	①	0	3,812,023	1.68	○	○	○	○	○	○	A	A	A	B	A	A	A	B	A	B	A
					②	0																			
					③	0																			
					④	5,840,186																			
					⑤	231,635																			
					⑥	0																			
					⑦	329,976																			
					⑧	2,561																			
					⑨	0																			
					⑩	0																			
					⑪	0																			
					計	6,404,358																			
2	新潟県	佐渡市	サボテック 佐渡地区	新潟県	①	0	1,822,742	1.68	○	○	○	○	○	○	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A
					②	0																			
					③	0																			
					④	103,320																			
					⑤	1,266,859																			
					⑥	0																			
					⑦	11,141																			
					⑧	1,620,661																			
					⑨	57,414																			
					⑩	0																			
					⑪	3,160																			
					計	3,062,555																			
3	徳島県	海陽町	カイヨウテック 海陽地区	徳島県	①	0	1,334,058	2.96	○	○	○	○	○	○	A	A	A	A	A	A	A	A	B	B	A
					②	0																			
					③	0																			
					④	2,215,794																			
					⑤	1,732,406																			
					⑥	0																			
					⑦	691																			
					⑧	0																			
					⑨	0																			
					⑩	0																			
					⑪	0																			
					計	3,948,891																			

【便益の種類】

総便益の内訳については、便益の種類(①水源かん養便益、②山地保全便益、③環境保全便益、④木材生産等便益、⑤森林整備経費縮減等便益、⑥一般交通便益、⑦森林の総合利用便益、⑧災害等軽減便益、⑨維持管理費縮減便益、⑩山村環境整備便益、⑪その他の便益)を種類の欄に番号を付した上で各便益を記載。
 なお、「⑥一般交通便益」は国土交通省の道路、街路事業と算定手法を共通化している。